

町史編さん室だより

気象の変化

昭和60年に地球温暖化に関する初めての世界会議をきっかけに、二酸化炭素による地球温暖化の問題が大きく取り上げられるようになりまし

た。平成の半ばになると、短時間に局地的に経験したことのない大雨が降るようになり、平成20年頃には「ゲリラ豪雨」という言葉が使われるようになりました。

このような気象の変化は、統計資料からも読み取ることができます。昭和50年代と平成20年代の記録を比較してみました。

年間の平均気温は、昭和50年代の10年間では13℃台が3回、14℃台が2回ありますが、平成8年以降は15℃台から16℃台で推移しています。年間最高気温は、昭和58年に40℃という記録的な猛暑日があったものの、昭和50年代では35℃を下回る年が半数ほどありました。平成6年以降は36℃以上を記録し続けています。

年間最低気温は、昭和50年代ではマイナス6℃以下を4回記録していますが、平成元年以降の30年間でマ

イナス6℃以下を記録したのは4回しかありません。

年間降水量においても増加傾向にあり、大口町でも気象の変化を記録から見て取ることができます。

年代 項目(年間)	昭和50年代	平成20年代
平均気温(℃)	13.1 ~ 16.0	15.3 ~ 16.9
最高気温(℃)	28.9 ~ 40.0	36.6 ~ 39.0
最低気温(℃)	-9.0 ~ -0.3	-6.0 ~ -3.1
降水量(mm)	919.0 ~ 1641.6	1488.5 ~ 1988.0

参照：『消防年報』丹羽消防組合消防本部 刊行

町史編さん講座の休止について
平成30年度から、奇数月に開催してきました町史編さん講座は、諸般の事情により休止いたします。

問合せ先

町史編さん室 ☎95-34464



ウィル大口NEWS

VOL.6



こちらよりホームページをご覧くださいませ↑

新型コロナウイルスの影響により、当クラブも活動自粛することにより感染拡大防止に全面的に協力し、活動再開に向けさまざまな教室等の準備をしております。

再開後は、今までの運動不足の解消にクラブ一同、皆さんをお待ちしております。
※こまめに「手洗い・うがい」をおこない、3密回避を心掛け予防しましょう。



ウィル大口スポーツクラブのSNSアカウント

楽しい
情報が満載

お手持ちのスマートフォンで『バーコード(QRコード)リーダー』を表示します。カメラでバーコードを読み取り、クリックするとページが表示されます。クラブの活動内容や最新のお知らせ、お役立ち情報を随時発信しています(バーコードの読み取りはアプリをインストールしていただく必要があります)。



▲Instagram
willoguchisportsclub



▲LINE 公式アカウント
@willoguchi



▲Facebook
アカウント

教室一覧 多種目スポーツ/水泳/サッカー/幼児体操/園児体操/小学生体育/チアダンス/硬式テニス/ソフトテニス/バレーボール/フィールドホッケー/ミニバスケット/生き生き土曜学級/のびのび健康体操/健康麻雀/うたごえ喫茶/プログラミング

NPO法人ウィル大口スポーツクラブ事務局 大口町温水プール2階 午前10時から午後6時(月曜・火曜休業日) ☎95-1313